

2025 年大阪・関西万博「UAE の日」文化パフォーマンス

アヤラ (Ayyala またはアルアヤラ Al-Ayyala)

アラブ首長国連邦を象徴する光景といえば、アヤラの舞が挙げられます。伝統的な「棒の踊り」として知られるアヤラは、単なる舞踊ではなく、団結・勇気・誇りを体現する生きた象徴であり、国の文化的アイデンティティを築いてきました。

アヤラは、二列に並んだ男性たちが向かい合い、太鼓の重厚な響きに合わせて力強くも優雅に舞う姿が特徴です。彼らが手にする細い竹の棒は、世代を超えて受け継がれる伝統のしるしとなっています。リズムが高まるにつれ、唱和や詩が響き渡り、勇敢さや忠誠心、共同体の絆を語り継ぎます。

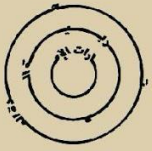
この「共にある精神」こそが、アヤラを何世紀にもわたり守り伝え、UAE を代表する文化芸能へと昇華させてきました。ユネスコ無形文化遺産にも登録されているアヤラは、国の祝祭や結婚式、さまざまな祝いの場に欠かせない存在です。

2025 年大阪・関西万博の UAE ナショナルデーでも、アヤラは観客にただ披露される踊りではありません。そこには、伝統の鼓動と調和が息づき、太鼓の一打、一歩ごとの動きに込められたアイデンティティを体感することができるでしょう。

ラズファ (Razfa またはアルラズファ Al-Razfa)

ラズファは、UAE の伝統芸能の中でもとりわけ人々の心を揺さぶる舞です。誇りと詩の力を示す表現であり、共同体の声が一体となって響き渡る場です。





جناح دولة الإمارات العربية المتحدة
アラブ首長国連邦館
UNITED ARAB EMIRATES PAVILION

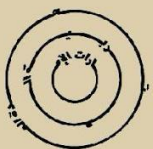
列を成して動きを合わせながら、唱和と太鼓、舞が一体となり、力強くも高揚感に満ちた情景を生み出します。詩句はナバティ詩に由来し、勇気や名誉、帰属意識を歌い上げます。

ラズファの特徴は、詩や言葉が中心となっている点にあります。アラブ首長国連邦に根づく口承文化の伝統を受け継ぐものであり、単なる娯楽にとどまらず、言葉が人を奮い立たせ、音楽と動きが人々を結びつけてきた歴史を今に伝えています。

今日でもラズファは結婚式や国家行事、主要な文化イベントで演じられ、誇りと団結の象徴として受け継がれています。

2025 年大阪・関西万博の舞台では、このラズファが世界に向けて披露されます。観客は唱和に耳を傾け、リズムを体で感じるだけでなく、UAE がもっとも純粋な声で語る誇りを直に体験することができます。





2025 年大阪・関西万博 「UAE の日」における 文化ワークショップ

タッリ (Talli または Al Talli アルタッリ)

アラブ首長国連邦の女性たちによって受け継がれてきた伝統的な装飾刺繍の技法です。綿や絹の糸に金や銀の糸を織り交ぜて、カンドウーラ（伝統的な長衣/ローブ）やサウブ（伝統的な女性用ローブ）の襟、袖口、裾などを華やかに飾ります。これらの衣装は、精緻なデザインと鮮やかな色合いが特徴です。

この技法は、2022 年にユネスコの「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に登録されました。

コース (Khoos/Khous または Al Khoos/Al Khous アルコース)

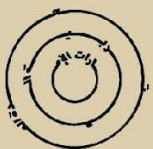
ナツメヤシの木は、アラブ首長国連邦における多くの伝統工芸の基盤となっています。ナツメヤシの実はこの地域の主要な食料として知られていますが、伝統的な編み細工「コース」に使われるのは、その枝や葉の部分です。

クフースは男女ともに行う技法で、ナツメヤシの葉（シュロ）を編んだり組み合わせたりして、さまざまな日用品を作り出します。これらの製品は実用性を備えている一方で、編み方の技術や色使いには、作り手の個性や芸術性が表れています。

アル・サドゥ (Al-Sadu または Sadu サドゥ)

アラブ首長国連邦のベドウィン（遊牧民）の女性たちによって受け継がれてきた伝統的な織物技法です。羊、ラクダ、ヤギの毛を使い、幾何学模様を中心とした美しく独特なデザインを織り上げていきます。これらの模様には、社会的なアイデンティティや自然環境への敬意が込められています。





この精緻な織物は、伝統的なテント「バイト・アル・シャアル（bait al-shaar）」の製作に用いられ、テントの内部を仕切る装飾にもさまざまなアル・サドゥの模様が施されました。また、ラクダ用の装飾品「アタード（ataad）」にもアル・サドゥが用いられ、鞍やベルトに彩りと華やかさを添えていました。

アル・サドゥは、2011年にユネスコの「緊急に保護する必要がある無形文化遺産の一覧表」に登録されました。

アルティープ体験（Alteeb Experience）

この体験では、香りがエミラティ文化においていかに深く根付いているか、日常生活や伝統、そしておもてなしとの関わりを紹介します。

ぜひ、私たちの職人とともに、あなただけの香水作りを体験してみてください。

ムッハンマリヤ（Mukhammariyyah）

結婚式など特別な場面で使用される高価な香水です。サフランが主要な原料のひとつであり、最高級のオイルとブレンドされ、40日間発酵させて作られます。発酵期間が長いほど、香りはより豊かになります。

香水ブレンド

ウッド、ローズ、ムスクなどの芳香オイルを調合して、唯一無二の香りを生み出す時を超えた技。伝統に根ざしたこの香水作りの技法は、個性と文化的な継承を映し出し、ひとつひとつのブレンドが独自の物語を語ります。

